

兵 庫 協 会  
保 險 医 協 会



N o. 254

2011・11・25

投稿歓迎!

兵庫県保険医協会明石支部

支部長 吉岡 巖

神戸市中央区海岸通一丁目二番三十一号  
神戸フコク生命海岸通ビル五階

TEL 078-1393-1801 (代)  
FAX 078-1393-1802

## 支部総会 映画「祝の島」上映会&講演会

# 社会の有り様を変えて脱原発を



109人の市民が参加した記念講演

支部は10月29日、明石市民ホールで第28支部総会を開催。総会議事では、10年活動のまとめと11年度活動方針を確認した。記念企画として「映画『祝の島』上映会&講演会『原発を知る・被ばくを知る』を市民公開で合わせて実施、109人が参加した。

記念企画では、第一部として京都府保険医協会の飯田哲夫理事が、「原発を知る・被ばくを知る」と題して講演。「今回の福島原発事故を契機に、脱原発はもとより、様々な原発を取り巻く社会的な問題一ひずみにも

目を向け、社会の有り様を変えていくべきではないでしょうか」と述べた。

第二部は映画「祝の島」の上映。映画では、山口県の祝島で、対岸の田ノ浦に上関原子力発電所建設計画が持ち上り、島民の9割が反対を表明し、今も、島をあげての原発建設反対運動が続いている現状が美しい映像とともに紹介された。参加した市民からは、「放射線の危険性がよくわかった」「感動した」「分かりやすい講演で非常に勉強になった。もっと長い時間講演を聴きたかった」などの感想が寄せられた。

飯田哲夫先生の講演「原発を知る・被ばくを知る」の内容をもとに書き起こした講演録をシリーズで連載する。第1回目となる今回は本紙2面に掲載。

### 3. 後期高齢者医療制度・健診について

①後期高齢者医療制度の廃止を国に求めること。  
②後期高齢者医療制度の保険料の独自減免などを検討するとともに、短期保険証・資格証明書の発行をしないこと。

③政府が国保運営は都道府県単位化(広域化)するとしているが、市町では広域化に反対し国庫負担増などを国に強く要望すること。

④後期高齢者医療制度に加入しなかつた70歳から74歳までの方で、福祉医療を利用した場合の償還払いをやめ、現物給付にすること。

# 明石市との懇談に向けて 社保協が要望書提出

支部の池本恒彦幹事が会長を務める明石市社会保障推進協議会は、例年実施している市との懇談に向けて、要望書を提出した。要望書の医療に関する部分は次の通り。

### 社会保障施策についての要望書

住民のいのちと暮らしを守るためにご尽力いただいていることに、敬意を表します。また、私どもの活動にご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。さて、本年も社会保障施策について、下記のように要望させていただきます。1月末日までに文書でご回答いただきますようお願い致します。

### 2. 国民健康保険について

①国民健康保険法第一条「この法律は、国民健康保険の健全な運営を確保し、もって社会保障

及び国民保健の向上に寄与することを目的とする」としている国保制度の理念は、「相互扶助」(みんなで助け合う)ではなく、社会保障、公費による保障であることを明確にすること。

②国民健康保険会計への一般会計繰り入れを増やし、保険料を引き下げ、協会けんぽ保険料などの保険料にすること。

③保険料の低所得者減免、多子世帯・母子世帯・障害者減免など困難な世帯に対する

る条例減免を創設・拡充すること。国保法第44条の一部負担金減免を、最低基準でしかない国基準の「一時的な困窮(入院)」に限定せず、実際に使える制度とすること。

④資格証明書発行をやめるとともに、生計費や特例法で禁止されているものを差し押さえしないこと。短期保険証の長期未交付(留め置き)は、厚生労働省

☆協会ホームページ・明石支部→ <http://www.hhk.jp/sibu/akasi/akasi.htm> もぜひご覧ください。

兵庫県保険医協会明石支部

Merry Xmas!!

# クリスマスパーティのご案内

12月10日(土)18:30~20:30

オステリア・ロツツ Osteria ROSSO

明石市桜町 11-24 (明石駅から徒歩5分 R2沿い TEL078-917-0333)

参加費: お一人様 5000円 (飲み放題付)

小学生 2500円

定員: 35人 (申込先着順)



明石支部で夏に企画していたバーベキューが天候悪化のため中止になり、スタッフの福利厚生への企画をとのご要望が寄せられましたので、上記の通り、クリスマスパーティを企画しました。イタリアンのカジュアルメニューと飲み放題付。

スペシャルゲストとして、数々のマジックコンテストで1位や金賞を受賞されている

TrickerLoki さんをお招きし、カードやコイン等のテーブルマジックでお楽しみいただきます。他にもビンゴゲームやクイズ、小学生にはサンタからお菓子のプレゼントも!

先生のご家族、スタッフの慰労に、楽しいひとときをすごしませんか?ぜひお気軽にご参加ください。お待ちしております。お申し込み・お問い合わせは、協会事務局平田・本田まで TEL078-393-1807 FAX393-1802

## 12月10日 明石支部クリスマスパーティ 参加申込書

締切: 11月末 定員になり次第締め切らせていただきます

医療機関名	連絡先TEL
参加代表者名	参加人数計 大人 人・小学生 人

## 第28回支部総会 記念講演詳録①

# 原発を知る・被ばくを知る

京都府保険医協会 飯田 哲夫 先生



飯田哲夫先生: 医師。1941年、京都生まれ。京都市南区で、内科医として医院を始め、30年余り。1997年から、医療団体である京都府保険医協会の政策部会担当理事として、環境問題への取り組みを精力的に行っている。

第28回支部総会での市民公開記念企画「原発を知る・被ばくを知る」の講演録に加筆したものを今後シリーズで掲載する。

### 1. はじめに

私は70年前、京都に生まれ、35年前から京都南区の西の方で、内科の開業医をします。特に原子力の勉強をしたわけでもありません。京都府保険医協会というところで、10年ほど環境担当の理事をしているとい

う以外は全く普通の町医者です。原発関連の専門知識などあるわけがありませんので、何冊かの本、いくつかの講演記録などを読んで、その中から自分の感覚で、ここをお話しようというふうを選んで、お伝えしたいと思っています。ただ資料として信憑性が私には判断できないという部分も

### 2. 原発

#### ①発電

電気は発電機で起こします。まあ、当たり前です。太陽光発電とか燃料電池といったものを除けば、普通の発電機の原理は、皆さんご存じのようにいとも簡単に、ふたつの磁石の間で、導線をぐるぐる巻いたコイルを出し入れする一動かすと電気が起こる。一番身近なのは、自転車の前や後ろにくっついていて、で、ちっちゃなローターを必要時にパタンと倒して、タイヤにくっつけてくるくる回す。ペダルを足で回すと、

ありましたので、新聞、週刊誌などは、今回は原則として外しました。ですからおいおいそれ少し古いんじゃないのというのもあるかもしれませんが、あえてそのままでいこうと思っています。

発電所の発電機は、まさか足で回すわけにはいきませんから、他の動力で回します。大きく分けて、風車式、水車式、そしてもうひとつがヤカン式です。風車式は風の力で、プロペラをくるくる回して、その力でタービンを回す。水車式は、水の流れ、多くは高いところから低いところへ落ちてくる水の力で、タービンを回す。ヤカン式っていうのは、ヤカンに水を入れてガスコンロにかけ火をつけると、そのうちに沸騰して注ぎ口から勢いよく蒸気が出てきます。これを利用してタービンを回す。原子力発電ですごい高級な方法みたいですけど、燃料に放射性物質を使うという以外は、ヤカンと原理はなにも変わらない。

↑↑↑↑